東京都立小石川中等教育学校 年間授業計画

教科： 保健体育 科目： 体育 単位数： 2 単位
 対象学年組： 第 3 学年 A 組～ D 組

使用教科書： (新高等保健体育)

教科 保健体育 の目標：
【知識及び技能】 各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けるように
【思考力、判断力、表現力等】 運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力
【学びに向かう力、人間性等】 生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む

科目 体育 の目標：	【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
	運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにする。また、ゲームの中で、仲間と適切な関係を築くことができる。グループの課題解決についての話し合いでは、自らの意思を伝えたり、仲間の意見を聞き入れ、チームの意思決定に参画することができる。	生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。	運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1. 選択授業						
選択授業は、A、B、C、E、F、Gの種目から、前期から1種目、後期から1種目を選択し、生徒が事前に授業計画を立て、当日に運営をし、次回の授業に繋げる授業である。運動の楽しさや喜びを深く味わうことができる。また、ゲームの中で、仲間と適切な関係を築くことができる。グループの課題解決についての話し合いでは、自らの意思を伝えたり、仲間の意見を聞き入れ、チームの意思決定に参画することができる。						
5月に体力テストを実施						
A ソフトボール (男子・女子) 【知識及び技能】 状況に応じたバット操作と走塁での攻撃、安定したボール操作と状況に応じた守備などによって攻防をすることができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えることができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 ソフトボールに主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、合意形成に貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い高め合おうとすることなどや、健康・安全を確保することができるようにする。	A ソフトボール (男子・女子) ・キャッチボール ・Tバットイング ・フリーバットイング ・ノック ・試合 ・個人ガードの活用 ・一人1台端末の活用	A ソフトボール (男子・女子) ①身体全体を使ってバットを振りぬくことができる。 ②ボールの高さやコースなどにタイミングを合わせてボールをとらえることができる。 ③守備スペースが空いた方向をねらってボールを打ち返すことができる。 【思考・判断・表現】 ①選択した運動について、チームや自己の動きを分析して、良い点や修正点を指摘している。 ②体力や技能の程度、性別等の違いを超えて、仲間とともに球技を楽しむための調整の仕方を見付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ①仲間の課題を指摘するなど、互いに助け合い高め合おうとしている。 ②危険の予測をしながら回避行動をとるなど、健康・安全を確保している。				
B 硬式テニス (男子・女子) 【知識及び技能】 状況に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空間を作り出すなどの攻防をすることができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えることができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 テニスに主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、合意形成に貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い高め合おうとすることなどや、健康・安全を確保することができるようにする。	B 硬式テニス (男子・女子) ・基本グリップ ・フォアハンド ・バックハンド ・サーブとサーブリターン ・ボレー&スマッシュ ・ロブ&ドロップ ・試合 ・個人カードの活用 ・一人1台端末の活用	B 硬式テニス (男子・女子) 【知識・技能】 ①サーブでは、ボールに変化をつけて打つことができる。 ②ボールを相手側のコートに守備のない空間に急急や高低などの変化をつけて打ち返すことができる。 ③ボールに回転をかけて打ち出したり、回転に合わせて返球したりすることができる。 【思考・判断・表現】 ①選択した運動について、チームや自己の動きを分析して、良い点や修正点を指摘している。 ②体力や技能の程度、性別等の違いを超えて、仲間とともに球技を楽しむための調整の仕方を見付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ①仲間の課題を指摘するなど、互いに助け合い高め合おうとしている。 ②危険の予測をしながら回避行動をとるなど、健康・安全を確保している。				
C バレーボール (男子・女子) 【知識及び技能】 状況に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空間を作り出すなどの攻防をすることができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えることができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 バレーボールに主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、合意形成に貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い高め合おうとすることなどや、健康・安全を確保することができるようにする。	C バレーボール (男子・女子) ・基礎練習 (アンダー、オーバー) ・スパイク練習 ・サーブ練習 ・ミニゲーム ・試合 ・個人カード活用 ・一人1台端末の活用	C バレーボール (男子・女子) 【知識・技能】 ①サーブではボールをねらった場所に打つことができる。 ②攻撃につなげるための次のプレイをしやすい高さや位置にボールを上げることができる。 ③ラリーの中で、味方の動きに合わせてコート上の空いている場所をカバーすることができる。 【思考・判断・表現】 自己や仲間の技術的な課題やチームの作戦・戦術についての課題を発見し、課題解決に有効な練習方法を工夫するとともに、自己の考えを他者に伝える。 【主体的に学習に取り組む態度】 ①相手を尊重するなどのフェアなプレイを大切にしている。 ②一人一人の違いに応じた課題や挑戦及び修正などを大切にしようとしている。 ③健康・安全を確保している。				
D 水泳 (男子・女子) 【知識及び技能】 バタフライでは、腕を前方に伸ばし、手のひらが胸の前を通るようなキープの形を描くようにして腰や太ももくらいまで大きく動き(ロングアームプル)で進むことができるようにする。また、手の入水時のキック、かき終わりのときのキック及び呼吸動作を一定のリズムで行うことができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 水泳に主体的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとする、役割を積極的に引き受け自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとするなどや、水泳の事故防止に関する心得を遵守するなど健康・安全を確保することができるようにする。	D 水泳 (男子・女子) ・手の動きの練習 (呼吸も含む) ・足の動きの練習 (呼吸も含む) ・プルとキックのタイミングを合わせた練習 (呼吸も含む) ・スタート練習 ・学習カード ・一人1台端末の活用	D 水泳 (男子・女子) 【知識・技能】 ①腕を前方に伸ばし、手のひらが胸の前を通るようなキープの形を描くようにして腰や太ももくらいまで大きく動き(ロングアームプル)で進むことができる。②手の入水時のキック、かき終わりのときのキック及び呼吸動作を一定のリズムで行うことができる。 【思考・判断・表現】 ①バディやグループでの学習で、状況に応じて自己や仲間の役割を提案している。 ②体力や技能の程度、性別等の違いを超えて、仲間とともに水泳を楽しむための調整の仕方を見付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ①一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとしている。 ②水泳の事故防止の心得を遵守し、危険の予測をしながら回避行動をとるなど、健康・安全を確保している。				

1 学期 (前期)

○ ○ ○ 28

東京都立小石川中等教育学校 年間授業計画

教科： 外国語 科目： 英語コミュニケーションⅢ 単位数： 3 単位
 対象学年組： 第 6 学年 A 組～ D 組
 使用教科書： (Crossroads English Communication Ⅲ (大修館書店)、 Cutting Edge orange～black(エミル出版))
 教科 外国語 の目標：
【知識及び技能】 外国語の知識を身に付け理解を深めるとともに、目的や場面、状況に応じて適切に活用できる技能を身に付ける。
【思考力、判断力、表現力等】 目的や場面、状況に応じて、情報や考えを的確に理解したり、適切に表現したり伝え合ったりできるようになる。
【学びに向かう力、人間性等】 外国語に対する理解を深め、主体的、自立的に外国語でコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付ける。
 科目 英語コミュニケーションⅢ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、五つの領域の知識を有機的に組み合わせ、実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付ける。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、情報を整理しながら考えなどを形成し、これらを論理的に適切な英語で表現できるようにする。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、間違えることを恐れず、五つの領域の能力を駆使して積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付ける。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価標準	知	思	態	時数
		聞	読	や	発	書					
1 学期	Unit 1 Crossing Barriers 【異文化理解】 1 さまざまな形で日本に住んでいる外国人がどどのような問題に直面しているのか理解し、多様性を認める社会の在り方について考えを伝え合うことができる。 2 国や人種で人を判断するのではなく、個性を大切に生きていくことについて考え、意見を交換することができる。	・日本での生活に困難を抱える外国人をどう支えることができるかについて意見や情報を交換する。 ・外国人の技能習得を目的とした制度についての日本の高校生による発表を聞いて、その概要や要点を理解し、詳しい情報を聞き取る。	○	○	○	○	○	○	○	○	10
	Cutting Edge orange 3～18	・記事を読んで、その概要と詳細を理解する。	○	○			○	○	○	20	
	Unit 2 Sports People 【スポーツ・福祉】 1 スポーツでの差別をなくし多様性を高めるために行われてきた努力について理解し、考えを伝え合うことができる。 2 スポーツの分野でジェンダーや障がいによる差別をなくしていくことが社会全体にどのような影響を与えるのかを考え、意見を交換することができる。	・スポーツ経験や観戦、パラスポーツ観戦の経験について意見や情報を交換する。 ・車いすテニスの選手についてのラジオ番組を聞いて、その概要や要点を理解し、詳しい情報を聞き取る。 ・パラリンピックの起源や歴史についての説明文の内容を読んで理解する。	○	○	○	○	○	○	○	10	
	定期考査		○	○			○	○	○	2	
2 学期	Unit 3 Ethical Consumption for a Sustainable World 【環境問題】 1 フェアトレードの観点から世界の格差、搾取、環境破壊について理解し、考えを伝え合うことができる。 2 社会全体が豊かになりうる消費生活の可能性について考え、意見を交換することができる。	・文化祭の出し物の企画についての高校生の話し合いの内容を、キーワードを用いて簡潔に要点をまとめて伝える。 ・フェアトレード製品の今後の普及について意見や情報を交換する。 ・エシカル消費についての対話を聞いて、その概要と詳細を理解する。 ・エシカル消費についての記事を読んで、その概要と詳細を理解する。	○	○	○	○	○	○	○	10	
	Cutting Edge black 1～16	・記事を読んで、その概要と詳細を理解する。	○	○			○	○	○	20	
	Unit 4 Saving Agriculture 【農業・テクノロジー】 1 高度なテクノロジーを活用したスマート農業について理解し、考えを伝え合うことができる。 2 テクノロジーを用いた農業が私たちの生活をどのように豊かにしていくのか考え、意見を交換することができる。	・垂直農業についての対話を聞いて理解する。また、聞いた内容について情報をまとめ、意見を交換する。 ・スマート農業についての記事を読んで理解する。 ・日本の食糧生産を増やすための新しい技術について意見や情報を交換する。	○	○	○	○	○	○	○	10	
	Unit 5 Sustainable Cities and Communities 【持続可能な街づくり】 1 地域社会との交わりを可能にする新しい形の旅行について理解し、自分の考えを伝え合うことができる。 2 旅行の観点から地域おこしをする可能性について考え、意見を交換することができる。	・公共交通手段についての対話を聞いて理解する。 ・地域創生のための新しい街づくりについての記事を読んで理解する。 ・旅行先を決める際のポイントについて意見や情報を交換する。	○	○	○	○	○	○	○	10	
定期考査		○	○			○	○	○	2		
3 学期	Unit 6 Language and Thought 【言語・文化】 1 言語が私たちの思考やものの捉え方に影響を及ぼすという理論について理解し、自分の考えを伝え合うことができる。 2 母語とは異なる言語の特徴について調べ、言語と思考の関係について意見を交換することができる。	・コミュニケーションの手段、方法、特徴について、情報や意見を交換する。 ・外国語とそれぞれの言語における考え方についての対話を聞いて理解する。 ・言語と思考についてのプレゼンテーションの概要を読んで理解する。	○	○	○	○	○	○	○	8	
	Unit 7 How Can We Make a Peaceful World? 【戦争・平和】 1 元アメリカ合衆国大統領バラク・オバマが被爆地広島で行ったスピーチを理解し、この歴史的スピーチの意味について考えを伝え合うことができる。 2 平和な未来を築くためには何が必要なのか考え、意見を交換することができる。	・現在起こっている戦争や紛争、その原因について知っている情報を交換する。また、平和の実現のために、私たちがすべきことについて意見を交換する。 ・世界史の授業での戦争に関する議論を聞いて理解する。 ・オバマ元大統領の広島でのスピーチを読んで理解する。 ・いかなる場合に暴力が正当化されるかについて意見や情報を交換する。	○	○	○	○	○	○	○	8	
	共通テスト演習 基本的な問題を正確かつスピーディーに解答できるようにする。 またマーク式問題にも対応できるようにする。						○	○	○	10	

東京都立小石川中等教育学校 年間授業計画

教科： 外国語 科目： 論理・表現Ⅲ 単位数： 2 単位

対象学年組：第 6 学年 A 組～ D 組

使用教科書： (FACTBOOK English Logic and ExpressionⅢ (桐原書店)、Write to the Point (数研出版))

- 教科 外国語 の目標：
- 【知識及び技能】 外国語の知識を身に付け理解を深めるとともに、目的や場面、状況に応じて適切に活用できる技能を身に付ける。
 - 【思考力、判断力、表現力等】 目的や場面、状況に応じて、情報や考えを的確に理解したり、適切に表現したり伝え合ったりできるようになる。
 - 【学びに向かう力、人間性等】 外国語に対する理解を深め、主体的、自律的に外国語でコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付ける。

科目 論理・表現Ⅲ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
日常的な話題や社会的な話題について、目的や場面、状況などに応じた論理構成・展開ができ、情報や考えなどを効果的に伝えるための知識・技能を身に付ける。	日常的な話題や社会的な話題について、情報を整理しながら考えなどを形成し、話したり書いたりして、要点や意図を明確にしながら情報や考えを適切に表現できるようになる。	日常的な話題や社会的な話題について、学習した内容を踏まえて、間違えることを恐れず、さまざまな語句や表現を使って自分の考えを積極的に書いたり話したりすることができるようになる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	時配 数当
			聞	読	や	発	書					
1 学 期	Unit 1 Future of jobs in the AI era ・ AIに将来取って代われない職業について話し合うことができる。 ・ AIに将来取って代われない職業について意見を述べるパラグラフを書くことができる。 ・ AIに将来取って代われない職業についてプレゼンテーションをすることができる。	【Type of Paragraph】 意見型 【Extra Writing】 高校生の投票率を上げる方法						○ AIに将来取って代われない職業について話し合うことができる。 ○ AIに将来取って代われない職業について意見を述べるパラグラフを書くことができる。 ○ AIに将来取って代われない職業についてプレゼンテーションをすることができる。	○	○	○	6
	Unit 2 How have you grown as a person in your high school life? ・ 自身が成長した経験について話し合うことができる。 ・ 自身が成長した経験について描写するパラグラフを書くことができる。 ・ 自身が成長した経験についてスピーチをすることができる。	【Type of Paragraph】 説明・描写型 【Extra Writing】 海外で成功した日本人の紹介						○ 自身が成長した経験について話し合うことができる。 ○ 自身が成長した経験について描写するパラグラフを書くことができる。 ○ 自身が成長した経験についてスピーチをすることができる。 ○ 海外で成功した日本人を紹介するパラグラフを書くことができる。	○	○	○	6
	入試必携英作文Write to the Point Lesson 1～10	要点や意図を明確にしながら情報や考えを適切に表現できるようになる。						○ 要点や意図を明確にしながら情報や考えを適切に表現できるようになる。	○	○		10
	Unit 3 How do people use different types of media? ・ ニュースサービスの利用状況のグラフについて話し合うことができる。 ・ ニュースサービスの利用状況のグラフを説明するパラグラフを書くことができる。 ・ ソーシャルメディアの問題点についてディスカッションをすることができる。	【Type of Paragraph】 グラフ説明型 (1要因) 【Extra Writing】 日本における学生の留学先のグラフの説明						○ ニュースサービスの利用状況のグラフについて話し合うことができる。 ○ ニュースサービスの利用状況のグラフを説明するパラグラフを書くことができる。 ○ ソーシャルメディアの問題点についてディスカッションをすることができる。 ○ 日本における学生の留学先のグラフを説明するパラグラフを書くことができる。	○	○	○	6
	Unit 4 3R approach in order to save the environment ・ 環境保護の方法を見つけるために3Rの特徴について話し合うことができる。 ・ 環境保護の方法を見つけるために3Rの特徴を比較するパラグラフを書くことができる。 ・ 人々が環境保護のためにできることについてスピーチをすることができる。	【Type of Paragraph】 比較・対比型 (比較) 【Extra Writing】 実家・シェアハウス・一人暮らしの比較						○ 環境保護の方法を見つけるために、3Rの特徴について話し合うことができる。 ○ 環境保護の方法を見つけるために、3Rの特徴を比較するパラグラフを書くことができる。 ○ 人々が環境保護のためにできることについてスピーチをすることができる。 ○ 実家・シェアハウス・一人暮らしを比較するパラグラフを書くことができる。	○	○	○	6
定期考査								○	○		2	